

清須市地域公共交通会議

平成18年6月26日設置
平成21年3月 連携計画策定



概要

清須市は、平成17年7月に市町村合併により誕生し、翌年10月からコミュニティバスの運行を開始しました。平成21年10月に2度目の合併を行い、新市における公共交通の整備を基本にした「清須市地域公共交通総合連携計画」を策定しました。この計画に従い、路線の再編を行い実証運行や利用促進広報、乗り継ぎ乗車券の発行など、様々な取り組みを展開しています。

○コミュニティバスの運行

10月の合併で、これまで公共交通が整備されていなかった地域へのコミュニティバスの実証運行を新たに開始しました。既存路線の抱えていた問題点である経路の冗長さを、1路線増やし、全面的な路線再編を実施することにより、経路を単純化することができました。

特に、新設路線においては、運行開始前からバス停の場所やダイヤなどに関する問合せも多数あり、関心の高さが伺えますが、更に多くの方に認知されるように広報などを実施していきます。

運行ルートや運行時刻の決定は、地域公共交通会議によって検討され、運行開始後も利用促進のための検討を継続的に実施しています。

○利用促進広報

時刻表・全体ルート図を作成して、全戸配布をしました。また、コミュニティバスや市内の紹介を記載したコミュニティ紙を発行して、利用の喚起を図ります。

○乗り継ぎ乗車券の導入

バス利用を促進するとともに、利用者の利便を向上するため、3路線で乗り継ぎの可能なバス停を9箇所設けてあり、どのバスにでも最初の利用料金で乗車ができます。

